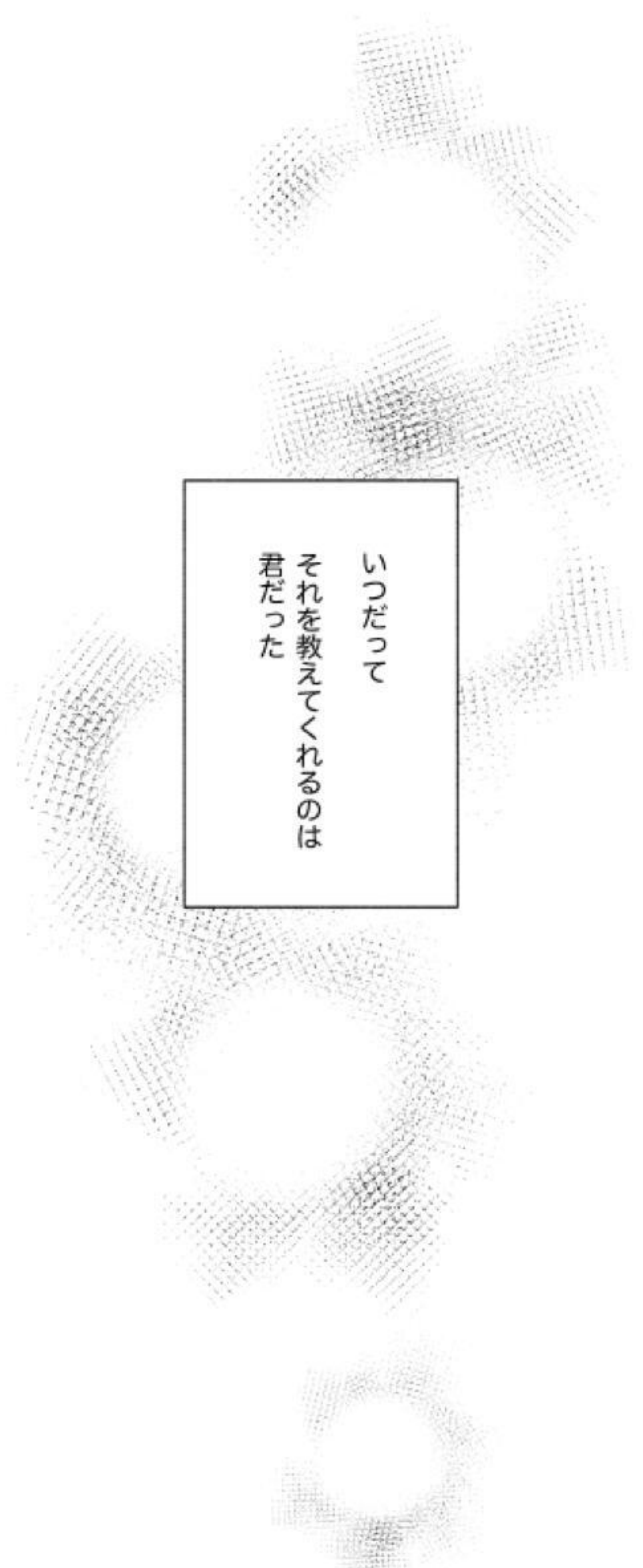




星
の
存
と
世
界

1218

A31.unofficial fanbook
Omi FUSHIMI x Taichi NANA



いつだって
それを教えてくれるのは
君だった



こんなところ
よく知ってた
ッスね

散歩してたら
たまたまな

喜んでもらえて
よかったよ

すっげー！

めっちゃ
きれいッスね
臣クンっ

寮からは少し
離れるが…

周りが暗いから
天気が良いれば
早い時間でも
見れるしな

穴場って
やつッスね！

さすが臣クン…
モテる男は
違う…

ははは





ホットドッグ
作ってきたから
腹減ったら
食べていいぞ

え!
食べたいッス!!

ん?
もう食うか?

うん!
いま!



あそこ!
座れそうな
木の根があるッス

いこう
巨クン

焦って食うと
詰まらせるぞ

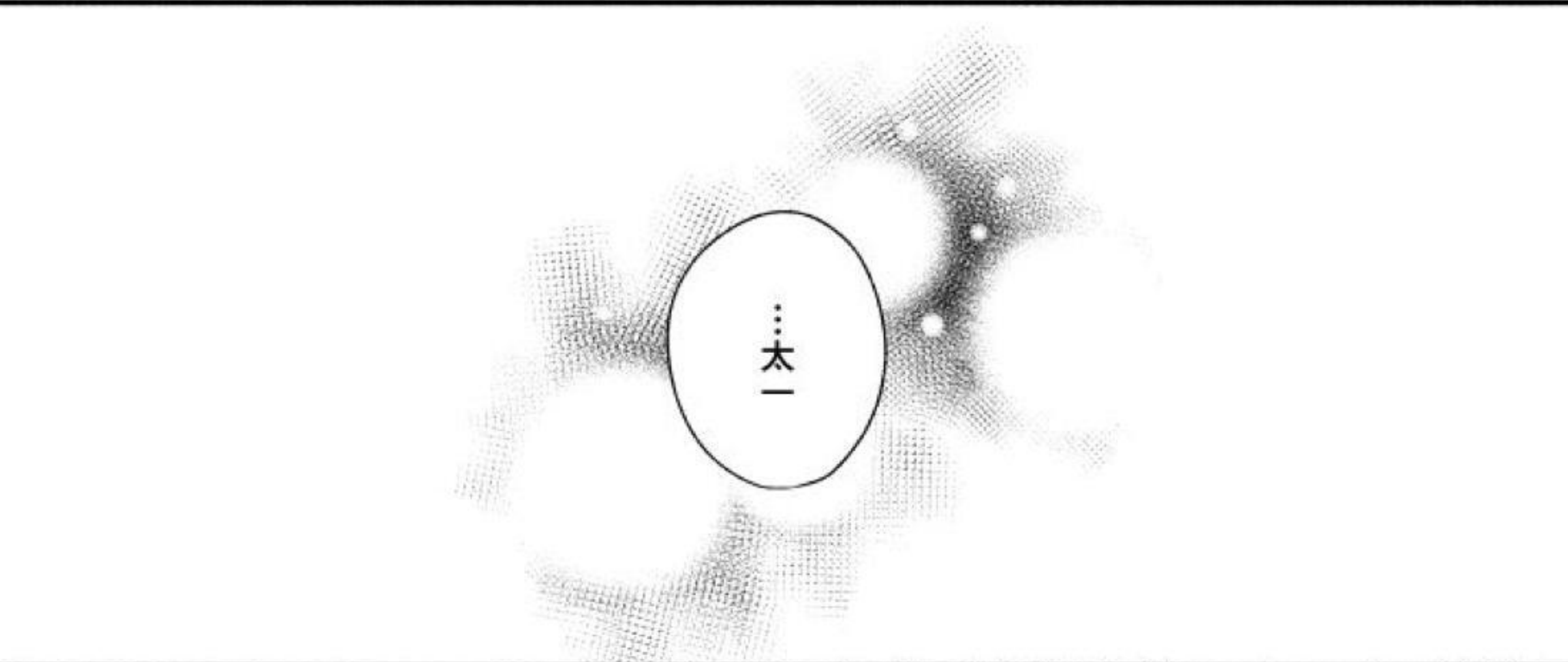
激うまッス...!
おかわり
ありッスか...!?



えっ

ちよっ...
おい、太一...







なんでいま撮ったんスか!?

こんな顔撮らなくても...!

ちよっ...

悪い悪い

なんだか可愛くてつい

カミヤツ



もお...あとでちゃんと消しといてね

うーん...でも意外と悪くないんだよなあ

ちよっと雰囲気のある表情が撮れた気がするんだが

えー...

...ま、まあ、...悪くはないッスね

だろ?

カミヤツ

ってまた撮ってる!

不意打ちばっかりひどいッス

ははは

いつだってそばで笑っていつだって優しいひと

楽しいことや
うれしいこと

こころ踊る
幸せな瞬間は



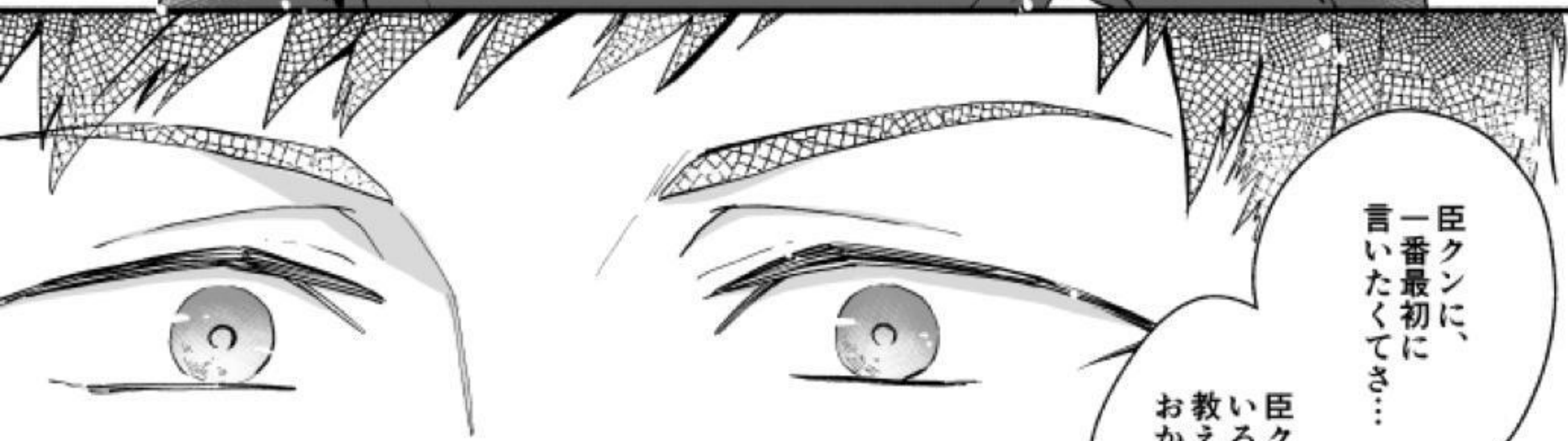
いつだって
君が教えてくれる

——いつか、

臣クン、
あのね、



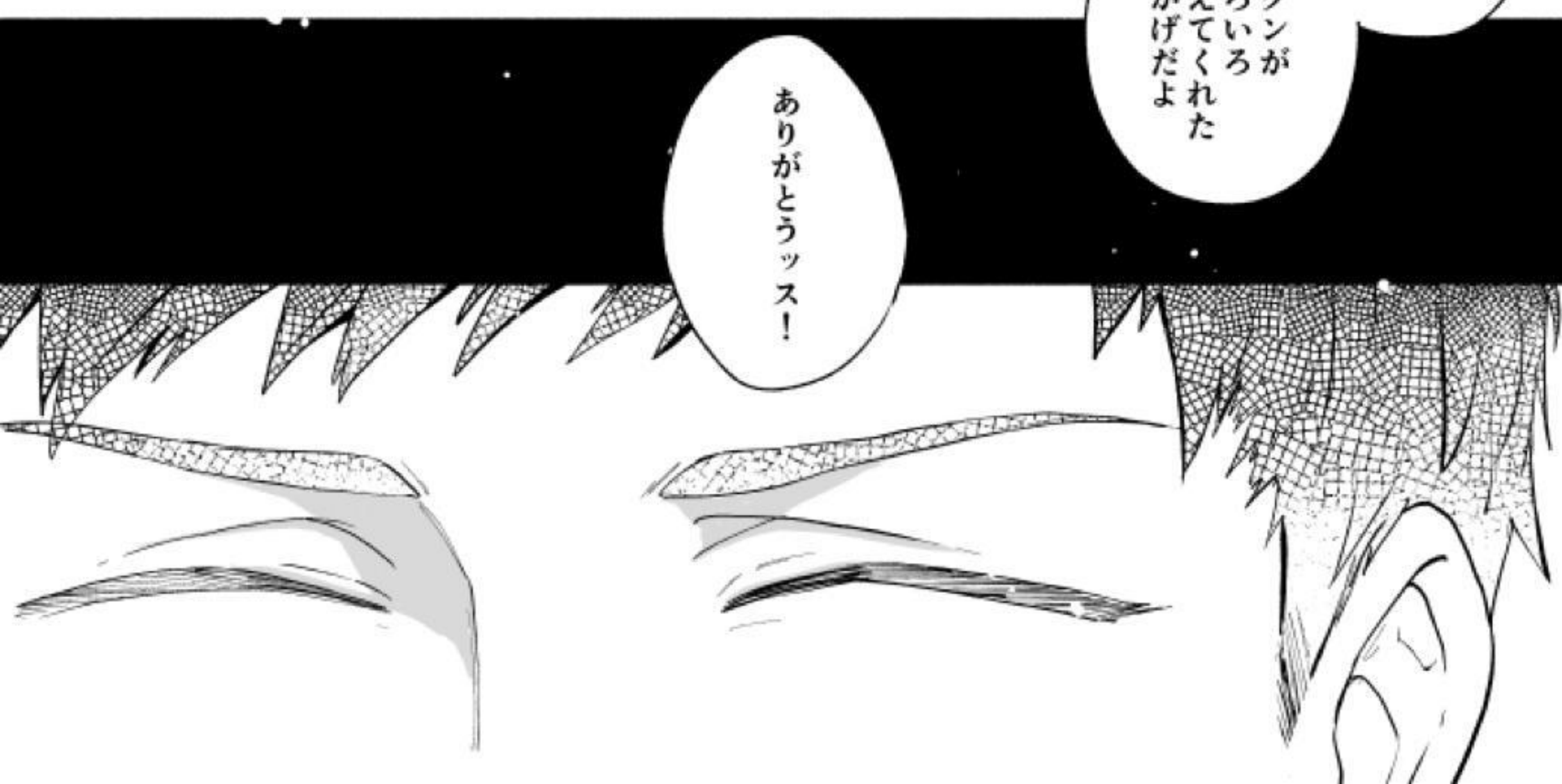
ついに
俺っちにも
彼女が
出来たッス！



臣クンに、
一番最初に
言いたくてさ…

臣クンが
いろいろ
教えてくれた
おかげだよ

ありがとうッス！



…そうか

それは、
よかったな

いつか
大切な人と過ごす
幸せな日々のために

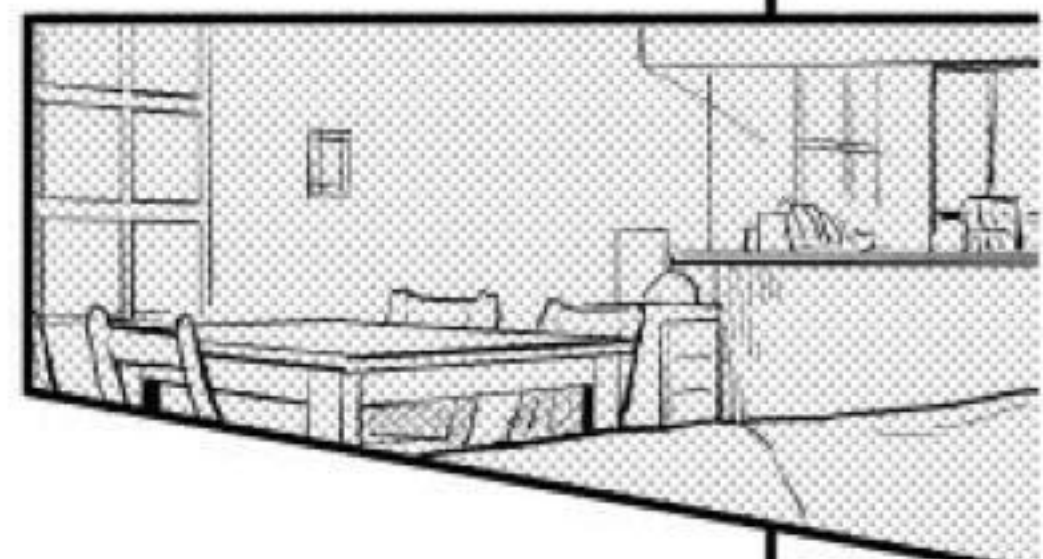
いつだって
君が



はっ
はいッス!

おや、
ワンコくんは
今日もデートかい

ふふ、まだ
緊張してるの?
可愛い



わっ
わっ

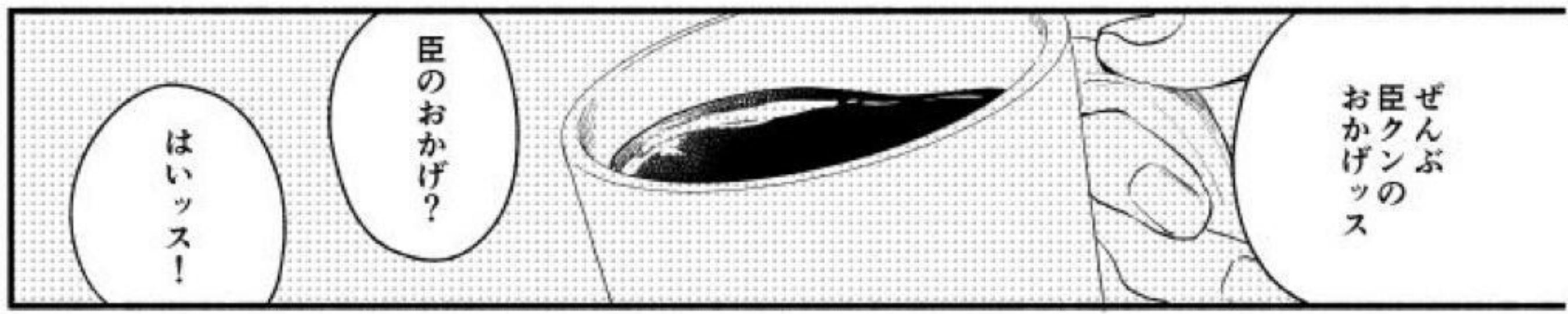


そういえば
こないだ街で
ワンコくんの
ファンだって
話してる
女の子たちを
見かけたなあ

へへ...
そうなんスよ...
実は俺っち、
最近モテ期が
来たみたいで...

よかったね
念願の

やっと時代が
やっ/て追いついて



ぜんぶ
臣クンの
おかげッス

臣のおかげ?

はいッス!



臣クンがいろんな
デートスポットに
連れて行って
くれたりしてさ、

モテテクを
たっくさん伝授して
くれたんスよ

臣クンは、
俺っちの
モテの
師匠ッス!

ふうん...
そうなんだ?

臣

ははは

カチャ

カチャ



うん、

うんうん
教えて

き、
聞きたい
ッスか〜!?

…それで、
どんな子なの?
彼女

…



ちよっと
年上のお姉さん
なんスけど
俺っちのこと
カッコイイって
言ってくれるんスよ〜

公演を見て
俺っちのこと
気になってくれた
みたいでね…
たまたま
仲良くなって

優しく、
ほーよー力
があつて…
あ、あと
写真も好きって
言ってたかな

とにかく
可愛いんス!

へえ…



ありがとうございます！
臣クン
だいすき！

行って
くるッス！



「それは、俺じゃ駄目だったのか」





ふふ、
違ったかな？

…何、

言ってる
んですか
東さん



って、思った？



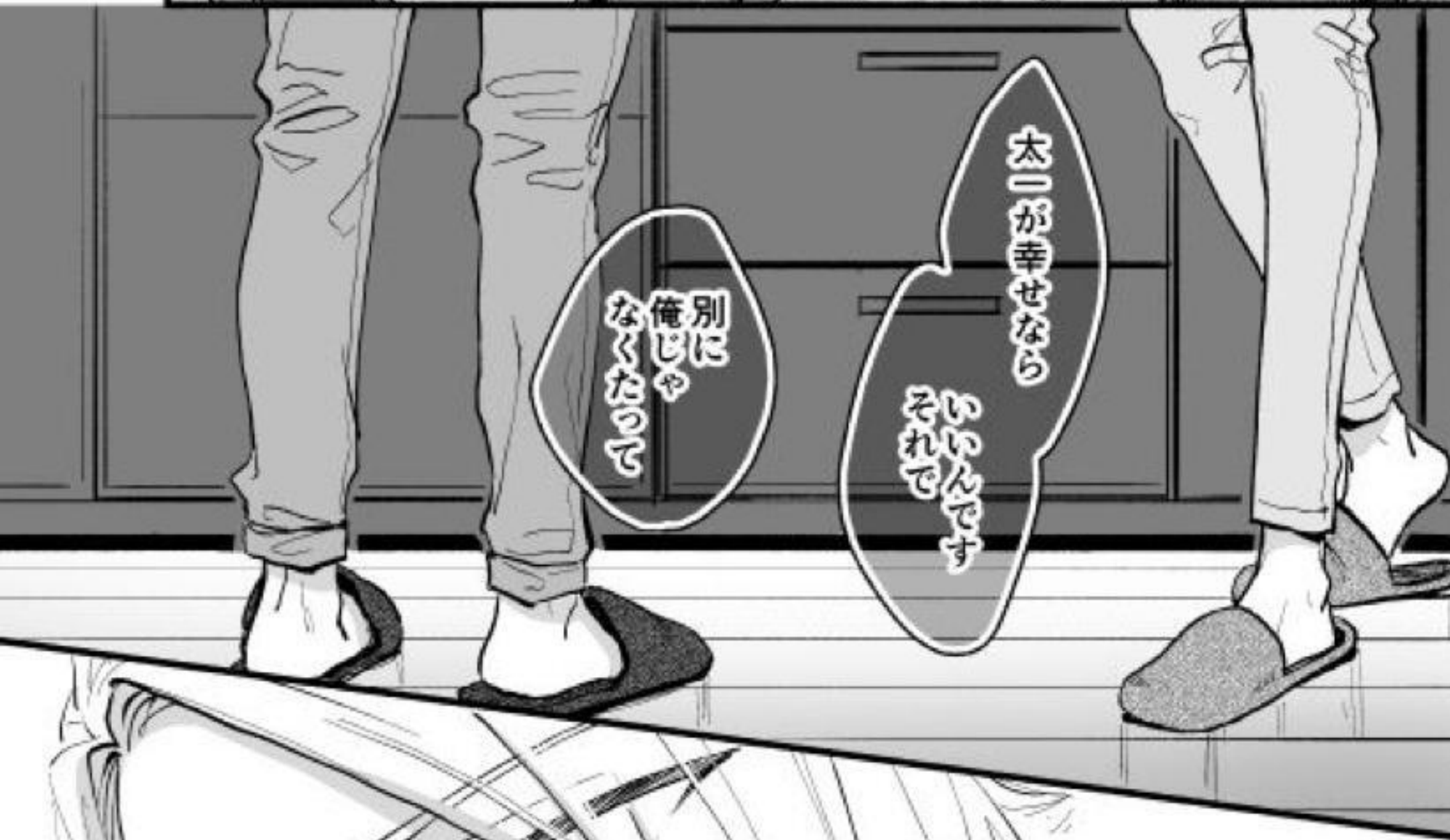
第一、
太一も俺も
男ですよ

それは
そうだけど…

でも
あの子はあの子で
臣は臣じゃない

臣は意外と
そういうの
気にするんだ？

…



太一が幸せなら
いいんです
それで

別に
俺じゃ
なからって



…太一が、





…臣は
本当に優しいね

コービー
ごちそうさま
ボクも少し
出かけるね

夕飯までには
戻るよ



カヌレ、
楽しみにしてる

10
タ
ン



…別に、
優しい
わけじゃない

たろ
ろ。

——ただ、
昔の癖が抜けないだけ

すごい……
きれいだね
太一くん



えっ…

こんな場所
よく知ってたね

やっぱり
オシャレさん
だよな…!

ま…っ
まあね!



なんでだろな…

むっ

うーん…



でも前は
これくらいの良い天気
もつときれいに
見えたんすけど…
ごめんね今日は
あんまりだ

えー！
十分きれいだよ！
感動しちゃったもん



へっ…
いいいま
撮ったッスか？
なんで

あっごめんね
つい、
いい顔してて…
なんていうか



カミヤッ



あってもね
私のお気に入り
はこの…こないだ
会ったときの

え!
いつのまに
撮ってたんすか

全然
気づかなかった

ふふ…
これは見島
みたいでしょ



…俺っち、
いつも
こんな感じの顔
してるッスか?

うん?
いつも
カッコイイよ



…



ピカレスクの
ペンジャミンの
ときみたいな
儂さがあつて…!



私の観劇友だちも
みんな太一くんのこと
カッコイイって
言ってるし…

あつ
今日の写真も
自慢しちゃおう




— なんてだろう

臣くんが
撮ってくれる俺の方が
いい顔ができてる
気がする



ねえ、太一くん



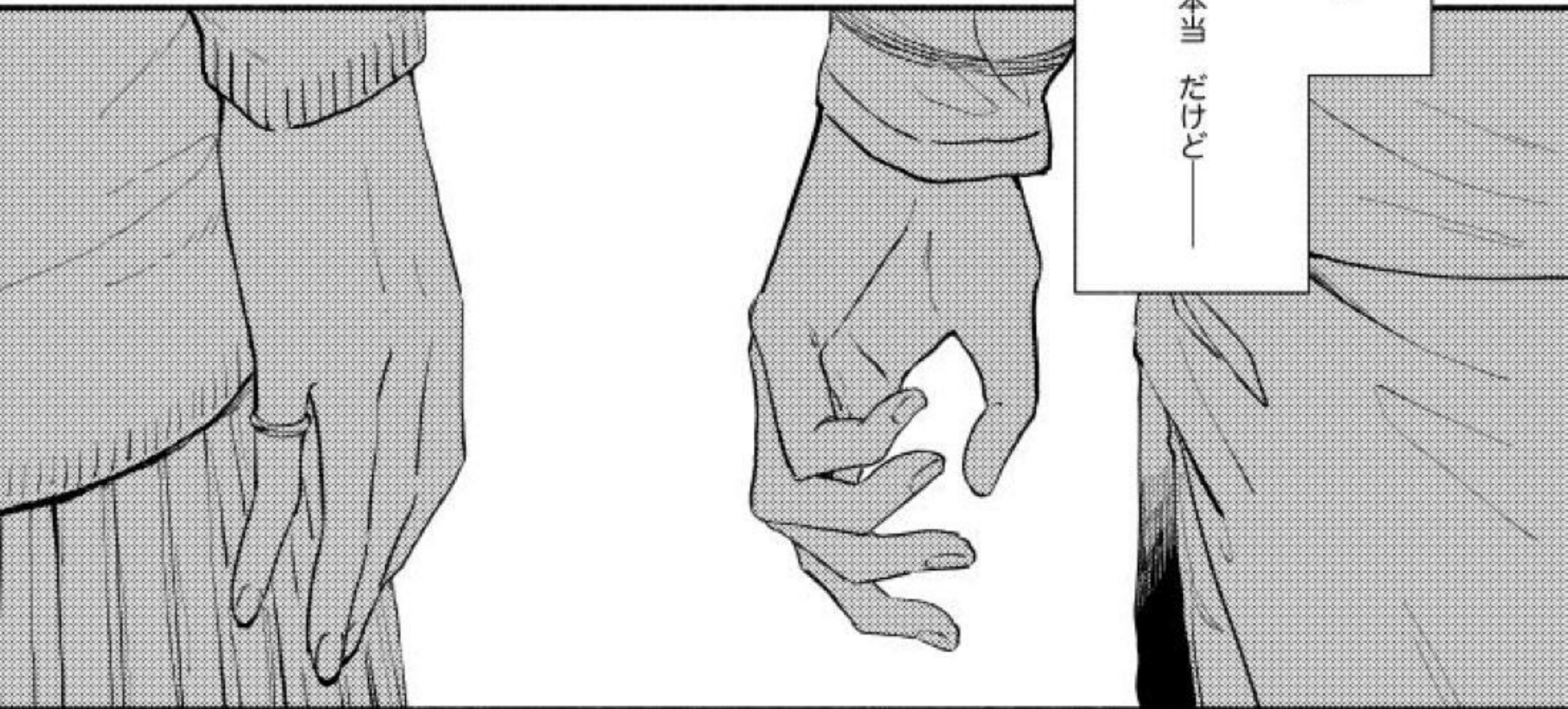
こんな景色、
太一くんと見れて
幸せだなあ

——正直、違和感はある



好きだし 楽しい
嬉しいと思う

それは本当 だけど――



君が望んでいる俺は
本当に…俺？

きれいだね



どうして
わからないの

幸せって
こんな感じで
本当に
合ってるのかな



おねがい

教えて



…教えて臣くん

ににっ

…うん、
きれいつスね！





こないだの…
カヌレ？
美味しかったッス

それは
よかった

また作るな

うん、
また食べたい



…こないだ…
臣クンと見た
ときより全然

星、
見えなくてさ

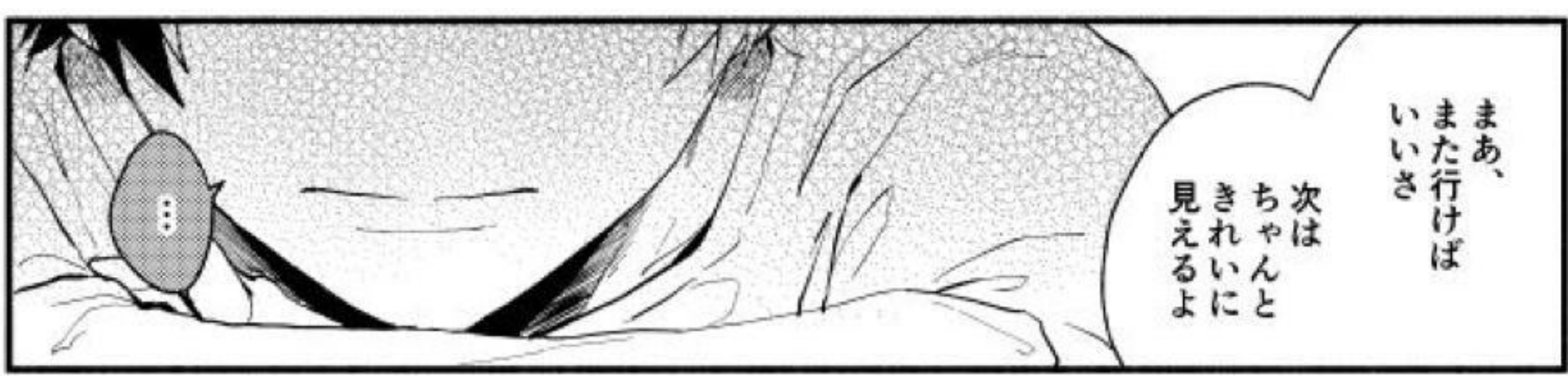
なんでだろって
ずっと
悩んでたんだ

そうか…
残念だったな



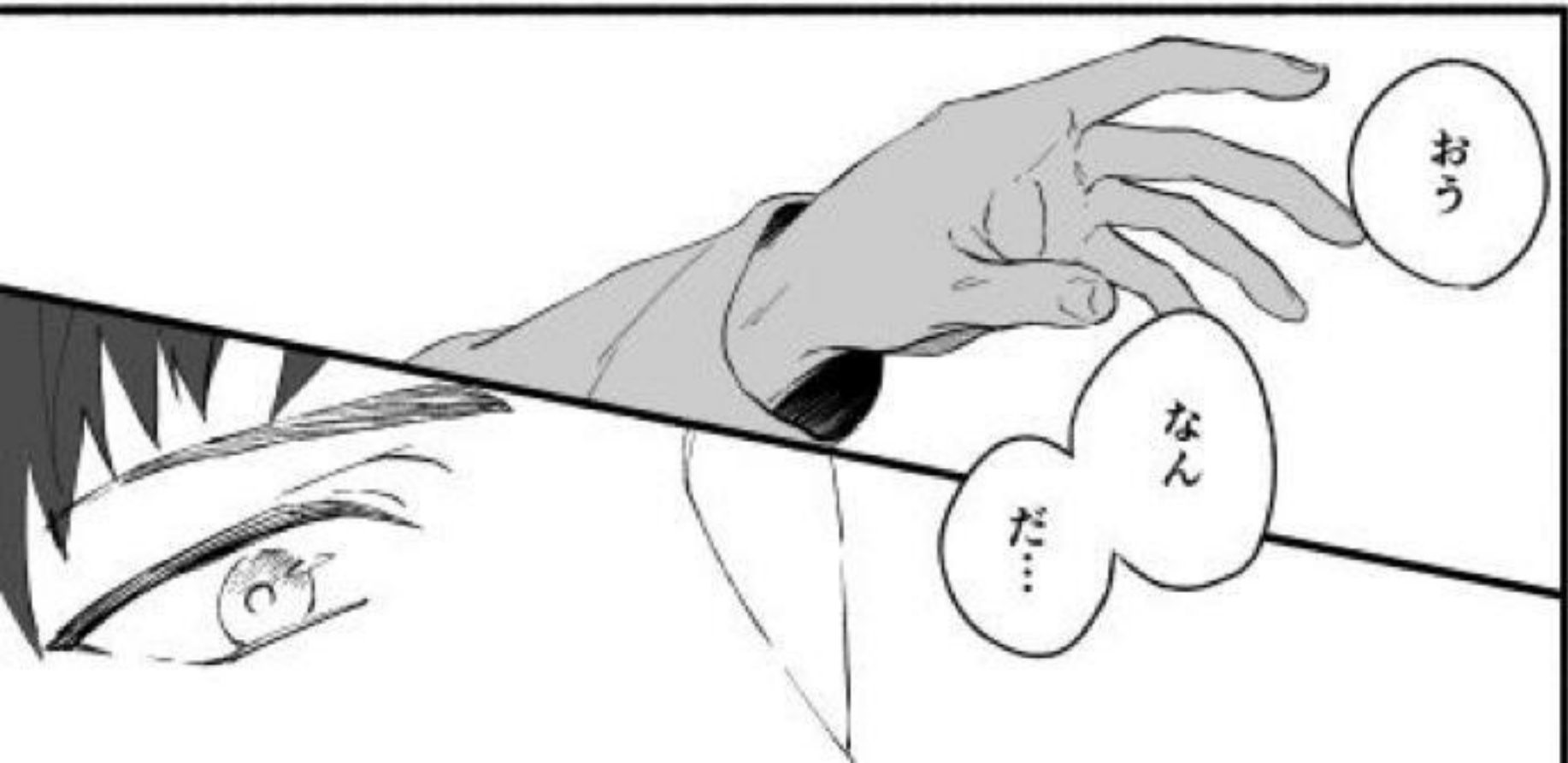
…どうした
最近元気ないな

彼女と
喧嘩でもしたか？



まあ、
また行けば
いいさ

次は
ちゃんと
きれいに
見えるよ



おう

なん

だ…

…臣クン

…太一？



…と

こらこら、
どうした？

さてはもう
浮気の練習か？
いけない
子だな…

…別れちゃったッス



…そうか

よしよし、
きつとまた
いい出会いが
あるよ

ちがう

ぎゅ



ちがう…

そうじゃ、
ないんだ

俺…
気づいちゃって

…何



臣くん、あのね

俺、

俺…っ



太一くん



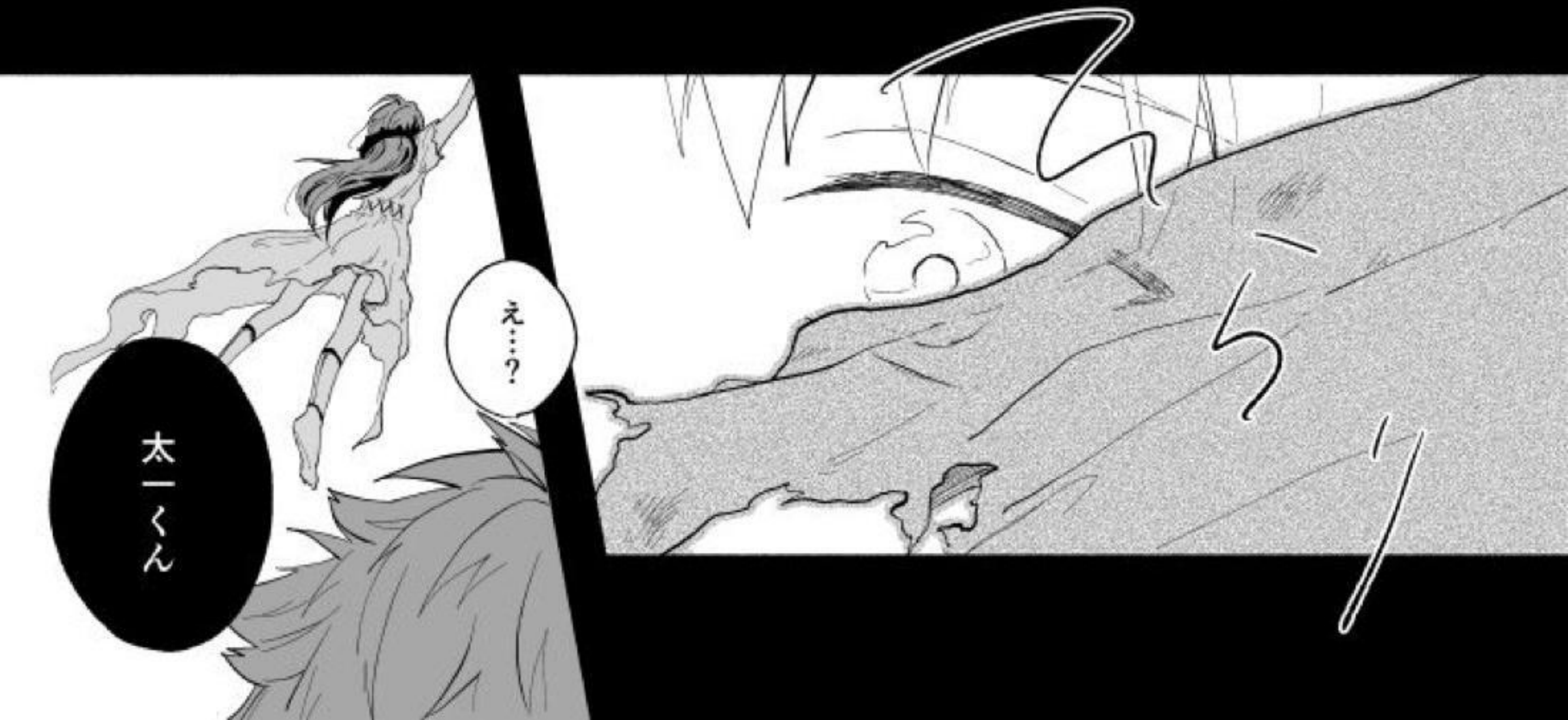
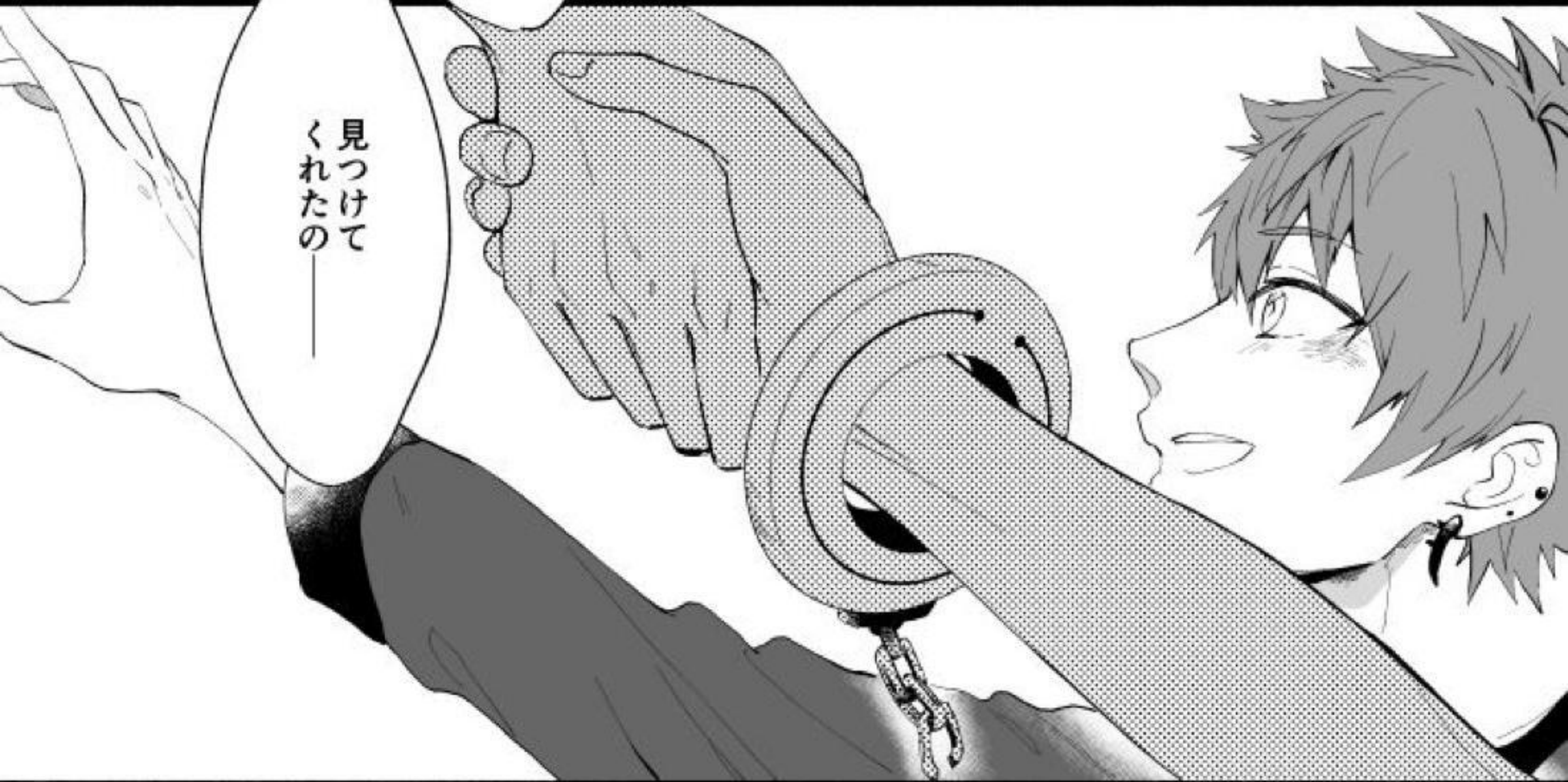


誰...?

よかった...

やっと俺のこと

見つけて
くれたの



え...?

太一くん





それは俺だけど

本当の
俺じゃなくて...



ねえ

俺はずっと
ここにいますよ



どうして

誰か見つけて

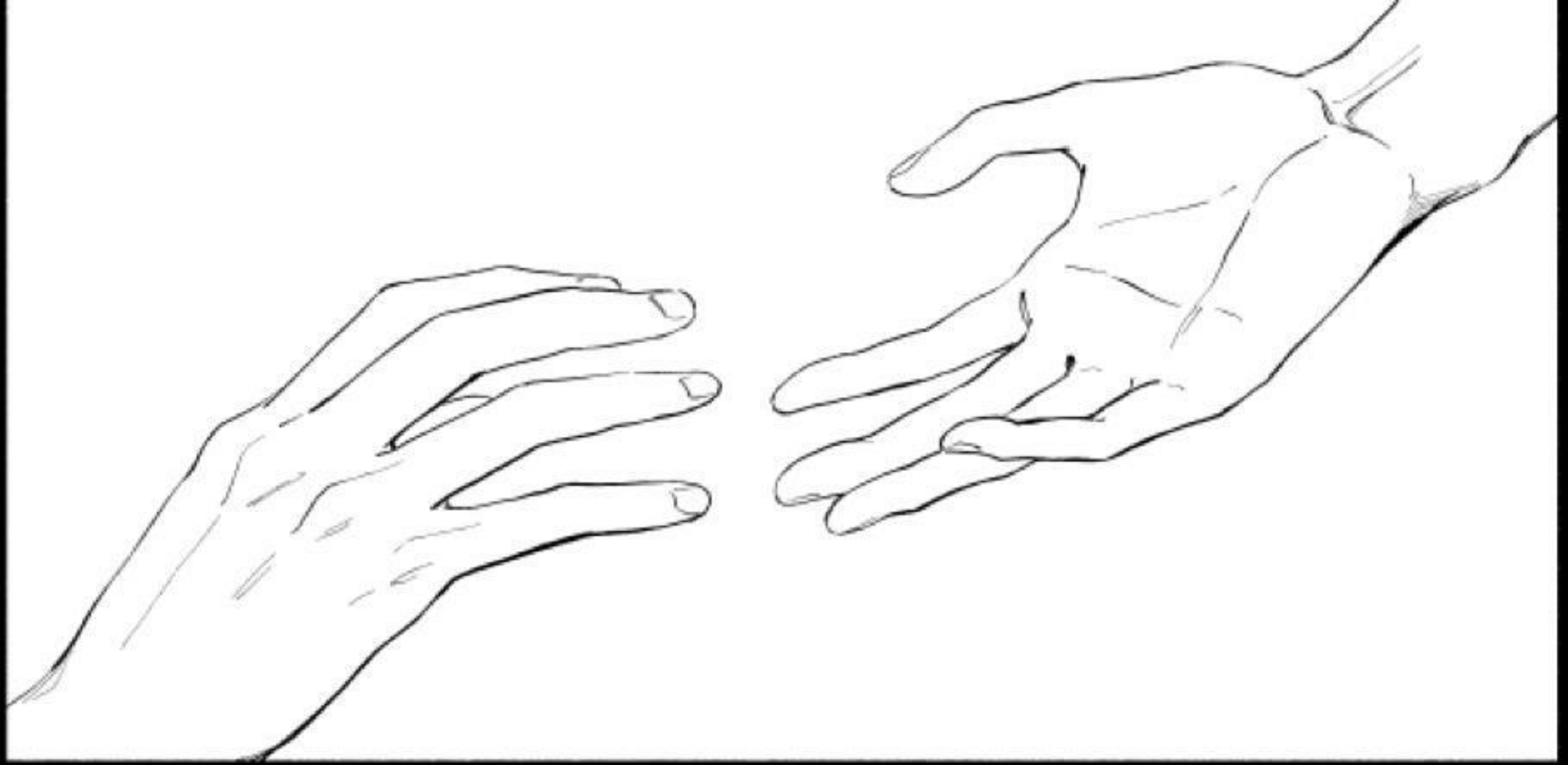
太一

もっともっと
愛されたいと
わがままになっていく俺を



臣…クン…？





わ...っ



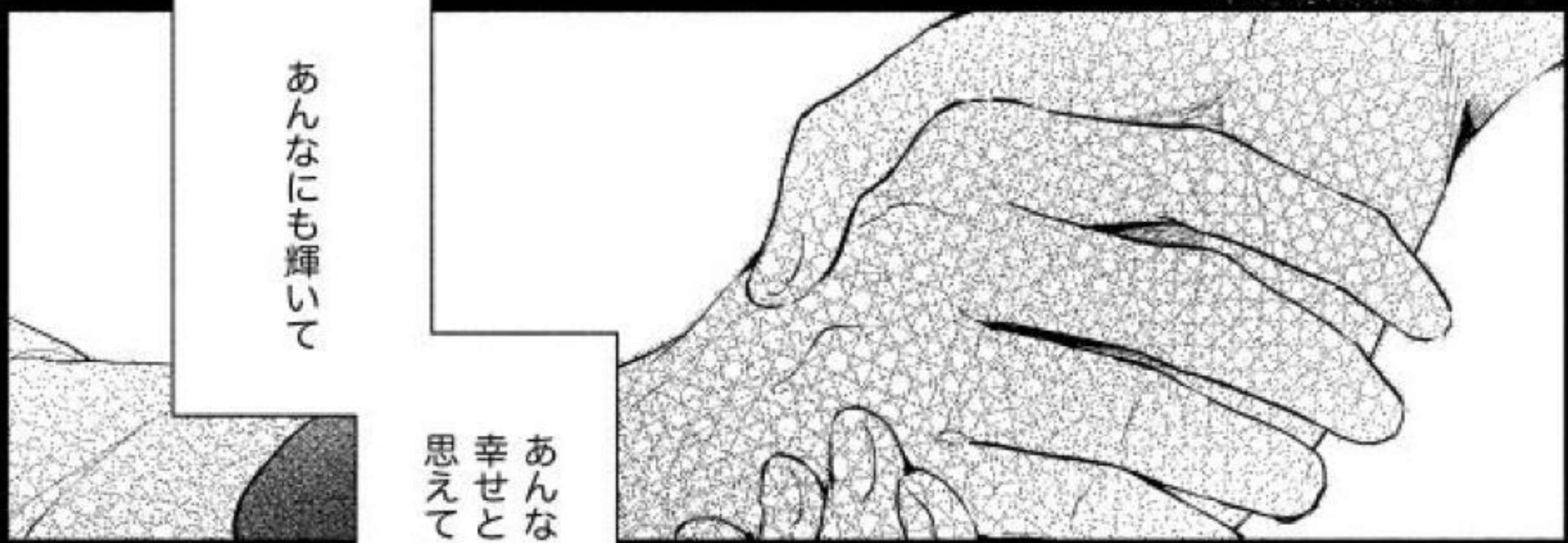


...星...?

いつだって
それを教えてくれるのは
君だった



君が教えてくれた
あの日々が



あんなにも輝いて

あんなにも、
幸せと
思っていたのは

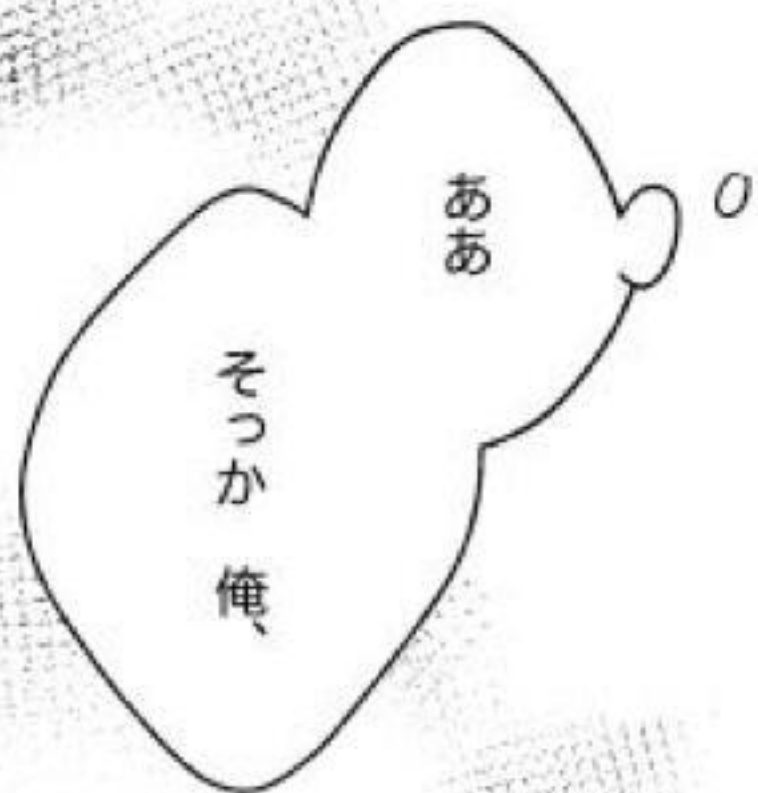


太一！



——君がいたから

君といたから——



俺、
臣クンが
好きなんだ…！





ずっと太一が
好きだった







ん...
あんまり声出すと
隣に聞こえるぞ

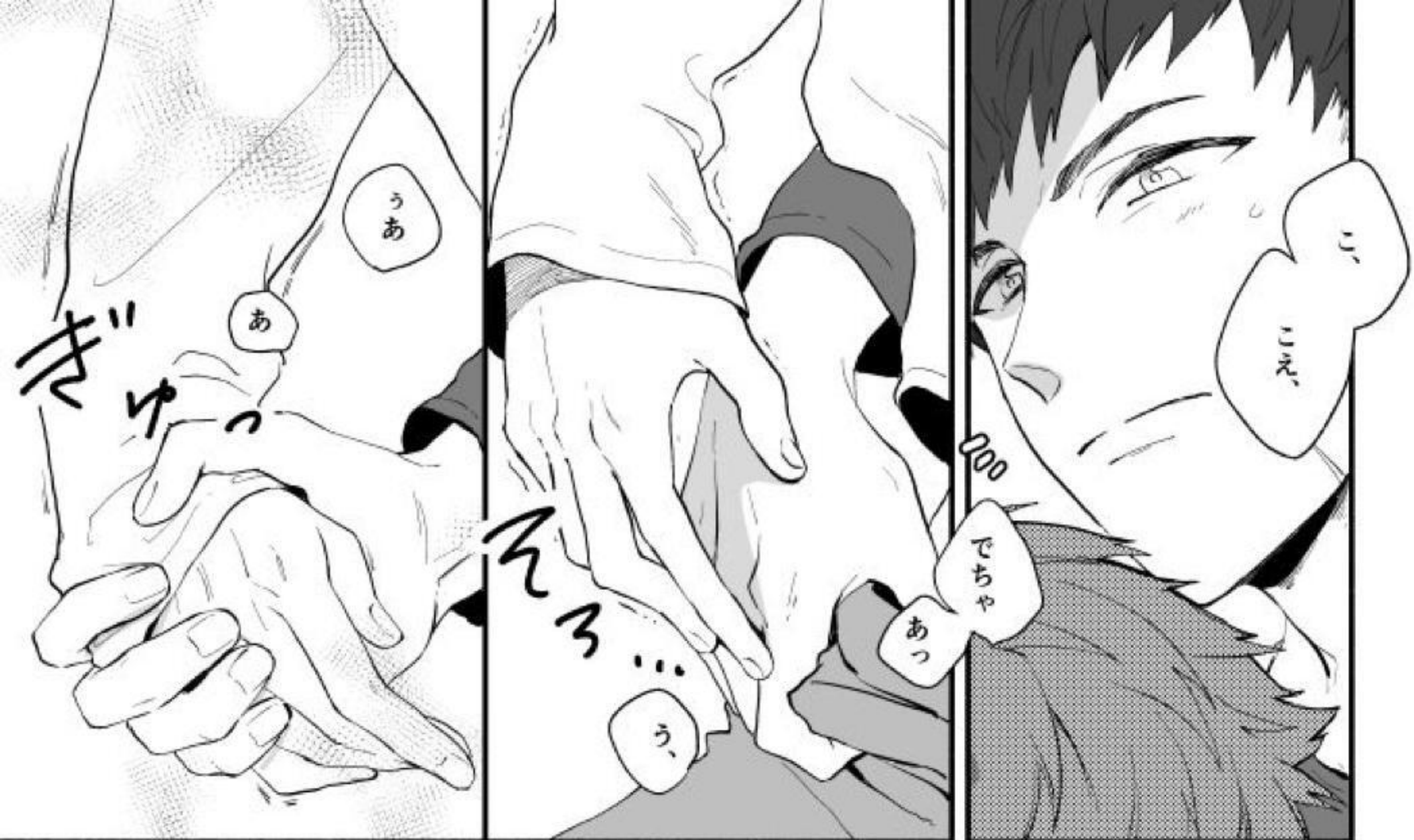


力抜いて...
大丈夫だから



あ...っ
んっ

あ...っ
んっ

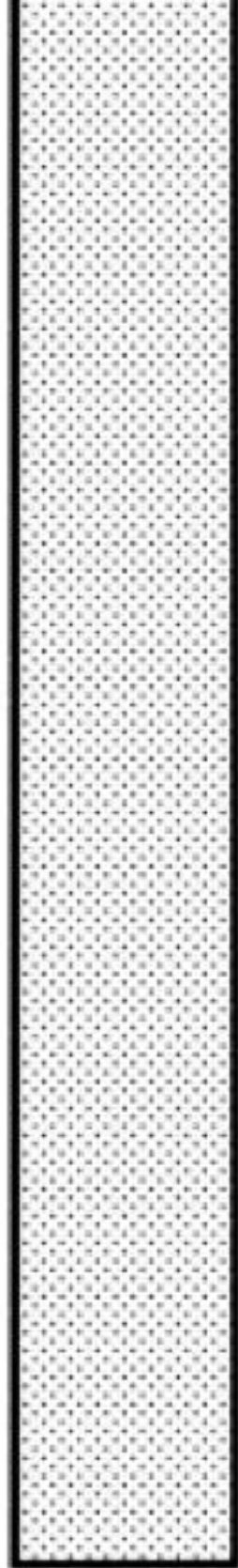
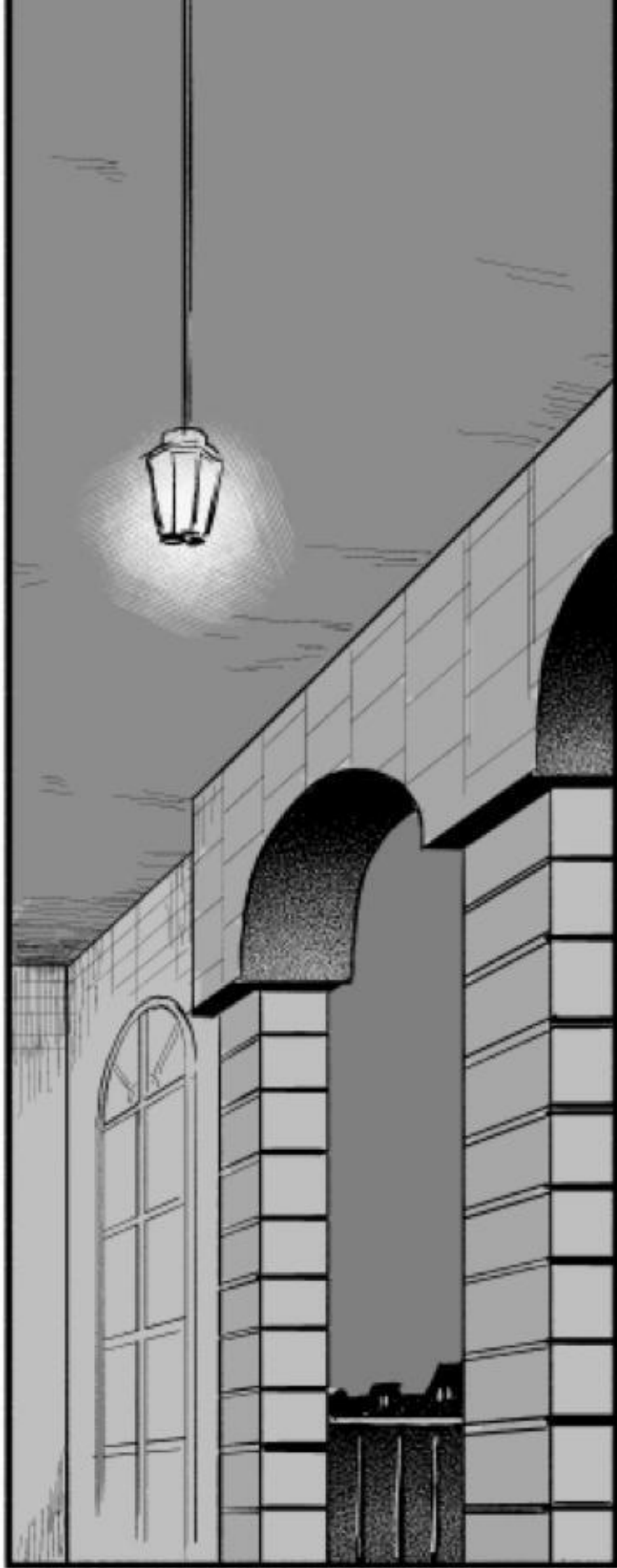














ご飯の準備
できたみたい
ッスよ

綴クンが
呼んできてって

…空、
見てたんスか？

ああ…

でも今日は
曇りだったから
星ひとつないよ

これはこれで
悪くは
ないけど…

やっぱり
ちよつと
味気ないな

おう
いま行くよ

ありがとな



…俺っちが
魔法、
教えて
あげようか

ん？
魔法？

なんだ？

ooo

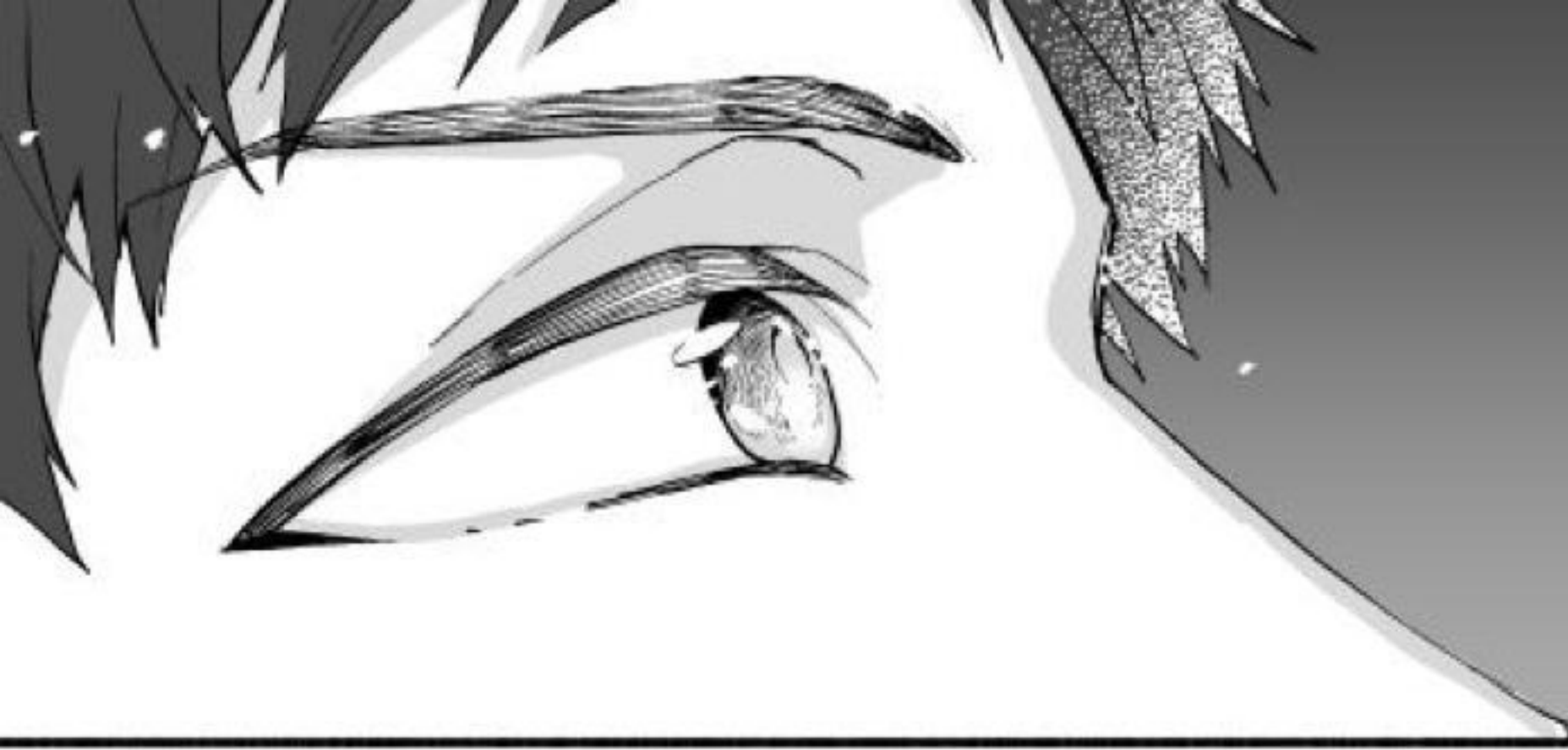
俺っちと、
臣クンだけの…
トクベツな魔法だよ



…どうツスか？



これできれいに
見えるでしょ？



…ははっ



本当だ

満天の星が見えるよ

